

# 演奏曲紹介

## 【オーブニング】

### ●序曲 「カメリア」

Camellia Overture

本日の特別ゲスト、三國浩平氏により作曲された、野々市市制記念献呈作品です。野々市市の花「椿」にあやかり「カメリア」と名付けられました。本日は、作曲者自らタクトを手に、誕生10周年をお祝い致します。

### ●フラッシュング・ウインズ

FLASHING WINDS

ベルギーの作曲家、ヤン・サレン＝デル＝ローストによる作品。

ティンパニーのソロと金管のフレンチホルンに始まり、軽快なリズムに乗ったトランペットの主題が各楽器に展開され、中間部では木管を中心に流れ最後までテンポを変えずに突き進むように演奏されます。これぞ吹奏楽という魅力をつぶり詰め込んだ楽曲です。

タイトルの意味は「きらめく風」。さわやかな疾風のように、野々市市が益々盛り上がり駆け抜けで行く様にふさわしく、お祝いの曲として華やかにお届け致します。

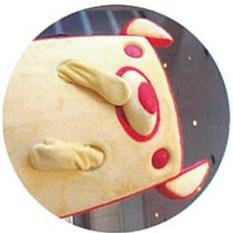
また、タイトルには「きらめく管楽器」という意味も込められています。

今年25周年を迎えた私たちは、新たに「石川ウインズフイルハーモニック」として「きらめく風」のように、まい進してまいります！

指揮は、当団常任指揮者、渡邊達志でお贈り致します。

### ●のっぺイ体操

「地域の助け合いの構築」「健康増進・介護予防」「野々市市の発信」を目的として、子どもから高齢者まで一緒に楽しめるよう作成されました。「ののののっぺイ」という楽しい歌に合わせて、覚えやすい体操です。



## 野々市市公式キャラクター「のっぺイ」

いつのまにか野々市に住みついていていた不思議なきいもの“のっぺイ”。

どこで生まれたのか、どこから来たのかは謎に包まれています。

平成15年に運行開始したコミュニティバスに採用されたそのキャラクターはかわいらしさで話題となり、平成22年2月に野々市市の公式キャラクターとなりました。

市の公式キャラクターとして、ツイッターなどを通した広報活動を行っています。

また、市役所に居候の身なので、市役所内の見えないところで職員のお手伝いをしています。

きょうは野々市市誕生10周年のお祝い！ あっ、今年はもつとオメデタイ！11周年！

ののいちし、11さいのおたんじょうび、おめでとお〜♪

# 演奏団体紹介

## 【石川ウインズフイルハーモニック】

(旧称：石川フイルハーモニックウインズ)



野々市市を拠点に25周年を迎えた社会人吹奏楽団です。楽器の演奏が大好きな仲間が県内各地から集まり、音楽を通じて「みんな笑顔に！」をキャッチフレーズに、生涯樂しめる演奏活動の拠点となります。地域の皆さまと共に音楽を通じて感動の共有を目指し活動しています。

ぜひ私たちと一緒に演奏への参加をお待ちしております！楽器が眠っている方、演奏が大好きな学生、社会人のみなさま、楽器を所有されていない方も、まずはお気軽にご相談ください。

活動の取組みや練習予定等、詳しくはWebにアクセス！「石川ウインズフイルハーモニック」で検索し、公式ホームページをご覧ください。

## 【劇団nono】※友情出演



石川県野々市町(当時の地域住民が平成21年に設立。

演劇を通して地域の文化芸術の活性化と人材育成を目指す。

平成24年1月には野々市市誕生記念公演「トランポの国」を上演。その後も年1回の定期公演のほか、野々市内のイベントにも積極的に参加・出演して好評を得ている。

## 【ムーソライトJAZZオーケストラ】



1979年、石川県野々市市ののいちし(近郊に住む某高校フラスバンド部OB)により結成されたアズチユアビッグバンドで、1980年に「野々市市音楽文化協会」に加盟、本格的な活動を開始。結成以来、自らの定期演奏会だけではなく、小中学校や福祉施設、ダンスパーティーから刑務所の趣問まで、演奏活動の場を広げる。

1990年、アズリカ西海岸でのモンタレージャズフェスティバルに出演を果たし、渡米の記念にとサンフランシスコのデニス・エニャントでも演奏する。1992年にはお徳目の渡米を果たし、この際訪れたNew Schoolとの交流がきっかけで、1995年以降、野々市市主催で開催されるジャズイベント「Big Apple in のいち」のホスト役として、クーショウツやアズトとの共演など、地元でのJAZZの紹介される「SAKURA祭」に招待され、日本人アズチユアバンドとして「ケネディセンター」の舞台上に立つ榮譽に輝く。これからも「タラなバンド」「いじっかいバンド」として愛されるべく練習と飲み会に鋭意努力中。

## 【第1部】 饗宴

### ●Nonoichi City Anniversary Song [NONOICHI SWING]

「野々市市」誕生を祝ってBig Apple常連のジャズギタリスト井上智氏よりプレゼントされた曲。

編曲は2004年にBig Apple出演のベージャスト、作曲家・編曲家の植田典子氏、Big Apple in Nonoichi 2011で、粟市長にカウントを出していただき初披露となりました。

井上智さんは「ののいち」という音をヒントに曲を作られたそうです。

「ののいち」と声に出してみてください。フレーズのどこかに「ののいち」の音が隠されています。

### ●God Hand

毎年行われている「Big Apple in Nonoichi」でおなじみのJo-House。お店の30周年を記念してジャズレジェンド権吉敏子さんによって作られました。当バンドリードトランペッター、左渡 涼(サトリヨウ)のアレンジでお楽しみください。

### ●桜舞曲

日本古謡の曲です。桜は寒い冬から暖かい春に向かい新しい門出をイメージします。風に舞う桜の花びらを表現できるように演奏したいと思います。

### ●篠笛ジュビター

ホルスト作曲惑星の中の木星。歌手平原綾香が歌った中間部の曲を篠笛で、和太鼓のリズムと合奏します。

音文協40周年記念にて加盟団体が合奏した思い出の曲です。

### ●山彦

鳴鳴という曲をもとに代表吉川美千代がオリジナル編集しました。

題名は曲の最後にある「ハイヤー」という掛け声からこだまを連想し山彦とつけました。